



園庭で健康な心と体を育む

園長 立石 晃子

五月晴れの続いた5月、幼稚園の庭は子供たちの元気な姿で溢れています。泥場では子供たちが水をかけてつるつるになった斜面を滑っています。砂場遊びでは、友達や教師と山をつくったり池をつくったり、雨どいを使って水を流したりしています。年少組の子供たちも裸足になってシャベルやカップ、ジョウロを持って、砂・泥・水に触れています。昼食時になると、各学級の下駄箱の上は、汚れて水洗いしたカラー帽子や靴が並びます。保護者の方からは、「ここ(幼稚園)でしかできないのでありがたいです。」「朝、『泥やっがいい?』って聞くんですよ。楽しみにしているようです。」とおっしゃってくださっています。遊びの中で自然と様々な感覚を養っています。

この5月は加えて、隣接する汐入小学校の運動会の時期でした。今年は天気が続きましたので、毎日校庭で練習していました。登園してくると、すでに運動会の練習を始めている様子が園庭のフェンスを隔ててすぐに見ることができるので、保育室に行く前にフェンスに向かって行き、見に行く子もいました。各学年に応じた競技や道具は幼稚園の子供たちにとっても魅力的で、食い入るように見ていました。日中、年長組の子供たちは徒競走の様子を見て「がんばれ!」と大きな声で応援していました。年長組ではリレー遊びを始めています。



幼稚園教育要領 第1章 総則にある「幼児期の終わりに育ってほしい姿」に「健康な心と体」があります。「幼稚園生活の中で、充実感をもって自分のやりたいことに向かって心と体を十分に働かせ、見通しをもって行動し、自ら健康で安全な生活をつくり出すようになる。」と記されています。心と体を十分に働かせるためには、「やってみたい」と心が動くことが原点になります。南千住第二幼稚園の豊かな活動ができ、小学校の様子に触れられる恵まれた園庭環境を活かし教育活動を展開し、子供たちの心を動かし、健康な心と体を育てていきます。

楽しいこといっぱい！子どもたちの園生活

< 3 歳もも組 >

今日はどんなことをして遊ぼうかな。もっともっと幼稚園で遊びたい！

5 月に入り、もも組の子供たちが楽しみにしていた弁当給食が始まりました。好きな遊びの時間に「お腹すいたな。今日の給食は何かな。」と友達に話し掛けて、「楽しみだね。」と微笑み合っています。昼食準備の手順もだんだんと分かってきて、自分でやってみようとする姿が多くなってきました。好きな遊びでは、興味ある遊びに自ら関わり遊んでいます。片付けの時間が来ると、「えー！早い。」「もっと遊びたい！」と子供たち。それくらい幼稚園の遊びが楽しくなってきた証拠ですね。

6 月に入ると雨の降る日が多くなりますが、遊戯室を使って巧技台遊びで体を動かして遊んだり、天気の良い日には、水の冷たさや気持ちよさに触れたりしながら、プール遊びを楽しみます。「水遊びって楽しいな。」という気持ちがたくさん育まれるよう援助をしていきます。

< 4 歳たんぼ組 >

冷たくて気持ちいいな！解放感を感じながら遊んでいます。

暑い日が多くなってきた5月は、大好きな砂場で裸足になり、お水を出して遊ぶことを楽しんでできました。友達や教師と「穴を掘ってお水をいれよう！」「山になったね」など会話を楽しみながら、シャベルやジョウロを使って池を作ったり、トンネルを掘ったりと楽しみました。少しの水だと「すぐに無くなっちゃう・・・」と話し、友達と協力して沢山たらいから水を運ぶようにすると、掘っていた池だけでなく周りの所ともつながり、「こっちも繋がったよ！」と嬉しそうな子供たち。また、もう少しで繋がりそうと別の道も繋げようとしていました。豪快に水遊びを楽しんだり、お水を使って料理やジュース屋さんをしたりと、思い思いに水の冷たさを感じて「気持ちいいね」と話していました。6月からはプール遊びも始まります。一人一人の様子を見つつ、全身で水の気持ちよさを感じて楽しめるよう援助していきます。

< 5 歳ばら組 >

生き物や植物の変化に興味津々！驚きや発見がいっぱいの毎日です。

ばら組では、虫や野菜の生長を楽しみに見守っています。「みんなで野菜を育てよう！何を育てようか？」と聞くと、もも・りんご・みかん・トマト・ナスなど18種類の果物や野菜が出てきました。今から育てられるのか、タブレットを使って、調べました。「えー5年かかるの！？もう5年生になっちゃうよ」などと全部調べ、みんなでやっと決まった夏野菜！！いくつかの苗は地域の生花店に買いに行き、折れないように大事に持ち帰って植えました。また、南千住第三幼稚園の先生方からプレゼントしてもらったアゲハの幼虫も卵から孵り黒い幼虫姿になると、虫メガネを持ってきて観察する姿もあります。雨の日には、傘を差してミカンの葉を取りに行き、生き物を大切にしようという気持ちも見られています。雨が多くなる6月、室内での安全な過ごし方を自分たちで考えながら、鬼ごっこや巧技台などで体を動かしたり、晴れた日にはプールで自分なりの目当てをもったりしながら楽しんでいきます。